

草津市北山田町

中島 由富さん(62歳)

【経営規模】

メロン・水菜・ネギ等

(ハウス14棟) 水稲175^{ルア}



「小さな被害から補償される安心感」

20年程前まで大雪や台風でハウスの倒壊が数多く発生しましたが、近年は補強対策やビニールの材質向上で倒壊リスクが減少しました。

しかし、強風でビニールが破れるなど小さな被害は近年も続いています。園芸施設共済は免責部分が大きく、小さな被害では共済金が支払われないうちもあり、加入をやめようと考えたこともあります。

制度が拡充され、小さな被害から補償される特約が出来たことを知り、迷わず新制度に切替えました。追加する費用はわずかですが、1万円を超える被害から補償され、ありがたいです。

被害のないことが一番良いですが、万が一の被害でも「小さな被害から大きな被害まで」補償されるのが、大きな安心感につながっています。